



脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業

令和5年度当初予算額 2.8 億円 (2.0億円) ※()内は前年度当初予算額

1 事業の目的

○循環器病対策推進基本計画で、脳卒中・心臓病等（循環器病）患者を中心とした包括的な支援体制を構築するため、多職種が連携して、総合的な取組を進めることとしているが、これまでに都道府県が医療計画などで実施している対策よりも幅広い内容であり、各医療施設で個々の取組はされているものの情報が行き渡っているとはいえず、全ての支援について、十分なレベルで提供することに対して課題がある。

○この取組を効果的に推進するため、専門的な知識を有し、地域の情報提供等の中心的な役割を担う医療機関に脳卒中・心臓病等総合支援センターを配置し、都道府県と連携しつつ、地域の医療機関と勉強会や支援方法などの情報提供を行うなど協力体制を強化し、包括的な支援体制を構築することにより、地域全体の患者支援体制の充実を図ることを目的とする。

2 事業の概要・スキーム

<事業の概要>

都道府県の循環器病対策推進計画等を踏まえ、自治体や関連する学会等とも連携しながら、以下の内容に関する事業を行う。

- ・循環器病患者・家族の相談支援窓口の設置（電話、メール相談を含む）
- ・地域住民を対象とした循環器病について、予防に関する内容も含めた情報提供、普及啓発
- ・地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会、勉強会等の開催
- ・相談支援を効率的に行う、資材（パンフレットなど）の開発・提供
- ・その他、総合支援を効率的に行うために必要と考えられるもの

<期待される効果>

- ・地域医療機関の診療及び患者支援機能の向上が可能となる
- ・国民がワンストップで必要な情報を得られるとともに、より効率的かつ質の高い支援が可能となる

脳卒中・心臓病等総合支援センターのイメージ

本モデル事業の有効性を検証した上で、好事例として横展開を図る等により将来的に全国に広げることを検討



3 実施主体等

◆実施主体：各都道府県において、脳卒中・心臓病等の循環器病に対する中心的な役割を担う医療機関

①先天性疾患に対する診療、外来リハビリテーション、緩和ケア等、循環器病に対する総合的な診療を行える施設であり、地域の病院、かかりつけ医などとも密接に連携が取れること②自治体との密な連携が取れ、循環器病の後遺症を有する者に対する支援及び治療と仕事の両立支援・就労支援を行っていること

◆箇所数：15箇所 ◆1箇所あたり：1,800万円程度 ◆補助率：定額（10/10相当） ◆事業実績：令和4年度応募数32病院、採択数12病院

脳卒中・心臓病等総合支援センターのモデル事業 令和4年度の選定結果

- 公募要綱に基づき、32 医療機関（28都道府県）からの応募があった。
- 循環器病対策推進協議会の下に設置された総合支援委員会において、事業実施計画書等の書類審査を行い12 医療機関（10府県）を選定した。
- 令和4年6月8日に、ホームページにて公表するとともに、各医療機関及び自治体へ通知した。

No	都道府県	医療機関名
1	宮城県	国立大学法人東北大学 東北大学病院
2	茨城県	国立大学法人筑波大学附病院
3	栃木県	学校法人獨協学園獨協医科大学病院
		学校法人自治医科大学附属病院
4	富山県	国立大学法人富山大学附属病院
5	三重県	国立大学法人三重大学医学部附属病院
6	京都府	京都府立医科大学附属病院
		国立大学法人京都大学医学部附属病院
7	徳島県	国立大学法人徳島大学 徳島大学病院
8	香川県	国立大学法人香川大学医学部附属病院
9	福岡県	独立行政法人国立病院機構九州医療センター
10	熊本県	国立大学法人熊本大学 熊本大学病院

脳卒中・心臓病等総合支援センターのモデル事業 令和5年度実施法人の選定結果

- 公募要綱に基づき、27医療機関（24都道府県）からの応募があり、医療機関から提出された事業計画書等について、総合支援委員会による書面審査を行った。
- 書面審査の結果を取りまとめ、評価点及び昨年度の実績を含めた全体のバランスを考慮した上で、第3回循環器病総合支援委員会にて、下記の16医療機関（15府県）を選定した。

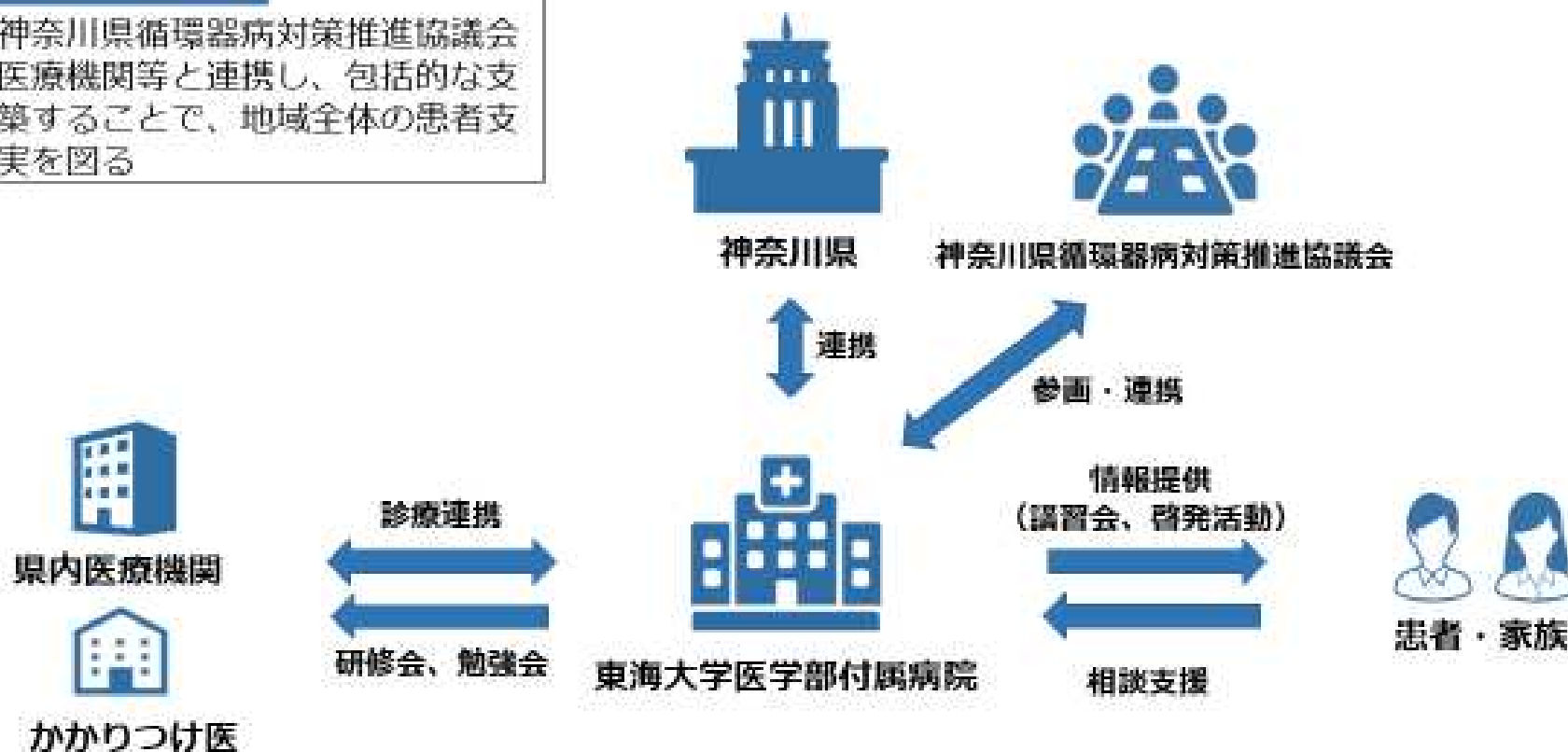
No	都道府県	医療機関名
1	青森県	国立大学法人 弘前大学医学部附属病院
2	岩手県	学校法人 岩手医科大学附属病院
3	埼玉県	学校法人 埼玉医科大学国際医療センター
4	神奈川県	東海大学医学部附属病院
5	石川県	国立大学法人 金沢大学附属病院
6	福井県	国立大学法人 福井大学医学部附属病院
7	長野県	国立大学法人 信州大学医学部附属病院
8	大阪府	国立研究開発法人 国立循環器病研究センター
9	兵庫県	国立大学法人 神戸大学医学部附属病院
		地方独立行政法人 神戸市民病院機構神戸市立医療センター中央市民病院
10	奈良県	公立大学法人 奈良県立医科大学附属病院
11	鳥取県	国立大学法人 鳥取大学医学部附属病院
12	広島県	国立大学法人 広島大学 広島大学病院
13	愛媛県	愛媛大学医学部附属病院
14	佐賀県	佐賀大学医学部附属病院
15	長崎県	国立大学法人 長崎大学病院

東海大学モデル事業体制

- 運営委員会 30名
 - 脳卒中医師、循環器内科医師、脳神経外科医医師、心臓血管外科医師、総合相談室、医療情報システムユニット、病棟看護師、外来看護師、薬剤師、栄養士、病院事務、臨床工学士、理学療法士
- 実務委員会 8名
 - 脳卒中医師、循環器内科医師、総合相談室、医療情報システムユニット、病院事務

総合支援における実施体制

神奈川県、神奈川県循環器病対策推進協議会及び地域の医療機関等と連携し、包括的な支援体制を構築することで、地域全体の患者支援体制の充実を図る



実施計画の骨子

ア		<u>脳卒中・心臓病等の患者、家族の相談支援窓口の設置</u>
イ		<u>予防に関する内容を含めた情報提供、普及啓発</u>
ウ		<u>医療機関（かかりつけ医）を対象とした研修会、勉強会等の開催</u>
エ		<u>資材（パンフレットなど）の開発提供</u>
オ		<u>その他、総合支援を効率的に行うために必要と考えられるもの</u>

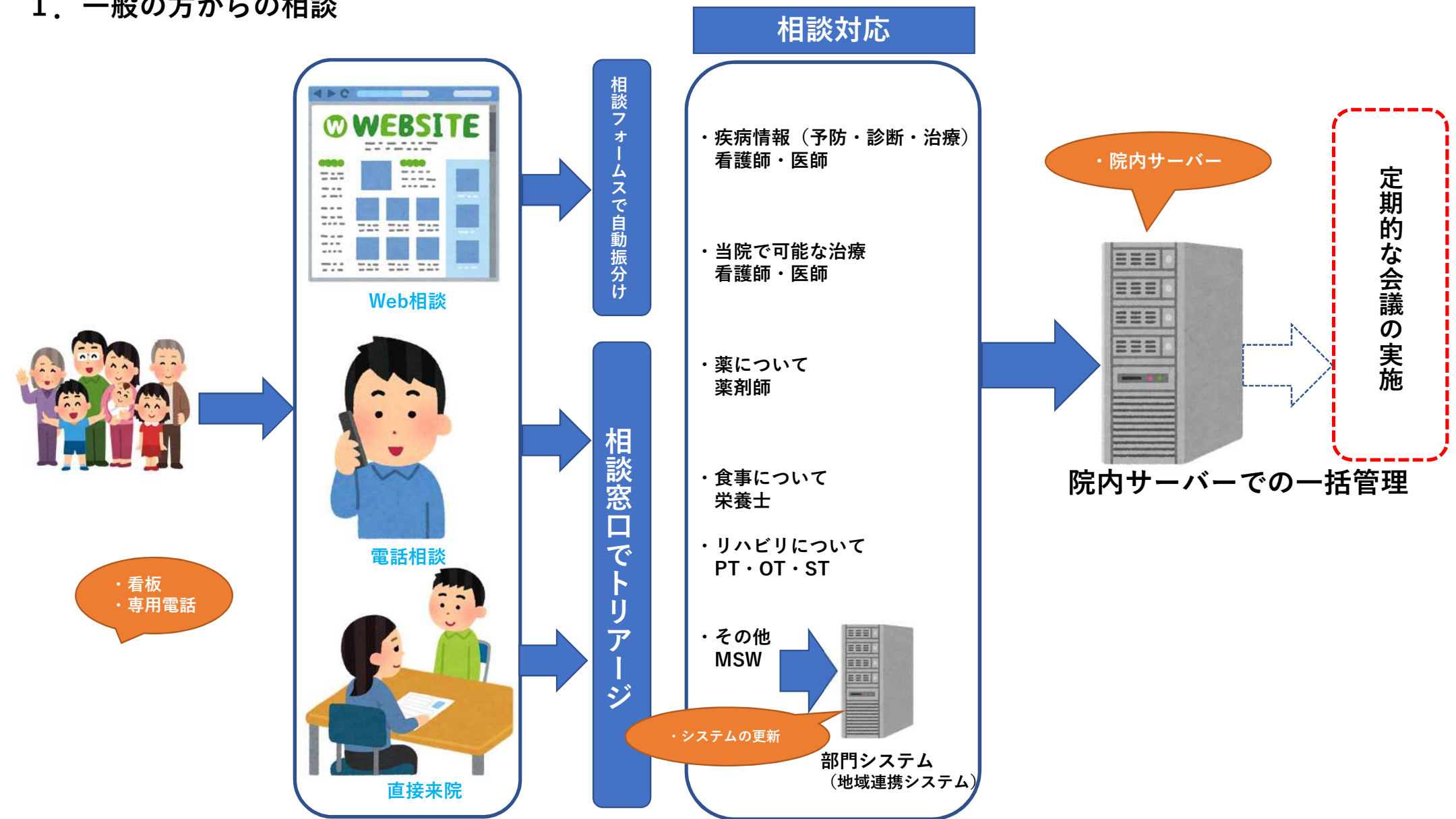
実施計画の骨子



脳卒中・心臓病等の患者、家族の相談支援窓口の設置

- ソーシャルワーカー、看護師のチームが主体となり「脳卒中、心臓病等の患者、家族の相談支援窓口」の設置を急ピッチで準備中
 - 唯一の問題が、記録の残し方で、カルテ番号がある方は電子カルテに安全に記録を残せるが、当院受診歴のない方の相談をどこへ記録するかが問題
 - 先行するモデル事業施設では、個人情報クラウドに上げる方法をとっている病院もあるが、東海大学では個人情報がクラウドに上がった時点で情報漏洩と判断するため、安全な方法とは言えない。
- 
- 電子カルテとは別の独自サーバーを作る

1. 一般の方からの相談



2. 院内の相談

各部署で相談対応

看護師、薬剤師、栄養士、リハビリ（PT・OT・ST）、MSW

【統計の項目】

医療連携・地域連携パス（転院含む）

リハビリテーション（外来含む）

心理的サポート

両立支援（仕事・就労・復職）

緩和ケア（アドバンスケアプランニング含む）

疾病情報の提供（予防・診断・治療等について）・疾患管理

医療・**介護**・障害者福祉の連携に有用な社会システムの状況

経済的な問題（または不安）への支援・生活困窮者支援

障害者手帳認定の支援

家族支援

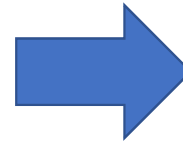
患者会・家族会との連携（ピアサポート）

訪問診療・訪問看護または在宅療養

主治医やかかりつけ医への不満

地域包括ケアセンターとの連携

その他



院内サーバーでの一括管理

イ



予防に関する内容を含めた情報提供、普及啓発

- 総合支援センターの情報提供
 - 院内ポスター
 - 県公報への依頼文書作成
 - 薬局向け 開業医向けの資材
- 疾患予防に関する情報提供
 - 市民公開講座（今年度）
 - 伊勢原地区で一回
 - 県庁の近くで一回

ウ



医療機関（かかりつけ医）を対象とした研修会、勉強会等の開催

- 地域医療機関での勉強会の開催 今年度中に最低1回
 - 脳卒中
 - 循環器
 - 合同

エ



資材（パンフレットなど）の開発提供

資材の開発

- 啓発資材 学会等から流用し必要分印刷
- 高血圧手帳、心不全手帳、脳卒中手帳などの整備

オ

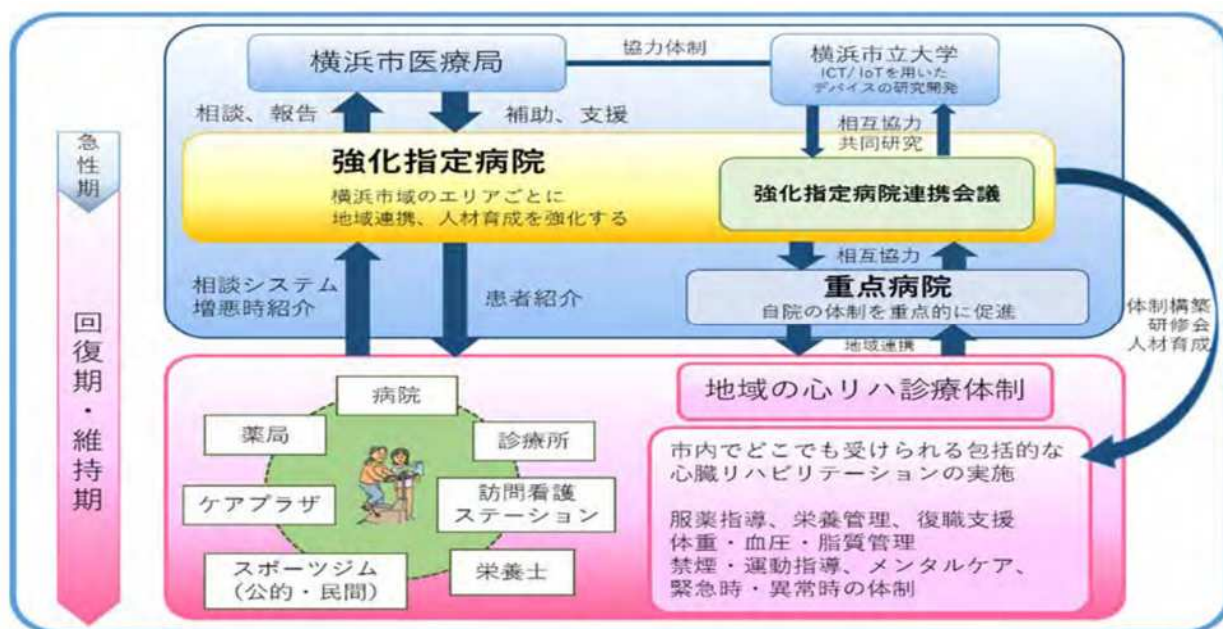


その他、総合支援を効率的に行うために必要と考えられるもの

- 心臓リハビリ
- 薬剤指導
- 栄養管理

心臓リハビリテーションネットワーク

横浜市心臓リハビリテーション強化事業 (CREYoN2プロジェクト)



西湘地区版通院心リハNetwork

- 通常の1~2か月の頻度での定期外来は通常通り自施設で行う。
- 外来通院リハビリテーションについては患者紹介という形で依頼し、自宅から近い施設で行う。
- 患者の状態悪化を認めるような場合やCPX等のデータ等の提供については適宜紹介状等連絡を取り合う。(運用については今後検討を要する)
- 心臓リハビリテーションを通じて西湘医療圏の連携強化も期待できる。

神奈川県で心臓リハビリテーションをより身近なものにする

循環器疾患 チェックリスト



循環器疾患 チェックリスト



軽症での 受診勧告

情報共有

情報共有

軽症での 受診勧告

軽症での受診

患者・介護者

連携

情報共有

保險藥局

病院

FAX : 0463-93-3737

心不全チェックリスト（保険薬局→循環器内科外来）

保険薬局の方へ 症状の発現状況を記載してFAXで返信をお願いします。

問診日： 年 月 日

聴取した相手：本人・家族・その他（ ）

患者ID:

キーパーソン：

患者氏名： 様

主治医：

保險藥局情報 (名称・TEL・FAX等)

担当解剖師氏名：

あてはまるものにチェック☑を入れてください

前回外来と比較して体重が2kg以上増えましたか？	☐ はい	☐ いいえ
むくみはありますか？（靴下のあとがつくなど）	☐ はい	☐ いいえ
日中の息苦しさはありますか？	☐ はい	☐ いいえ
階段などでの息切れはありますか？	☐ はい	☐ いいえ
安静時にふらつき・めまいはありますか？	☐ はい	☐ いいえ
立ち上がるときのふらつき・めまいはありますか？	☐ はい	☐ いいえ
疲れやすいと感じますか？	☐ はい	☐ いいえ
息苦しくて眠れないと感じますか？	☐ はい	☐ いいえ
食欲の低下がありますか？	☐ はい	☐ いいえ

お薬は医師の指示通りに飲んでいますか？	☐ おおむね飲めている ☐ ときどき飲み忘れる ☐ 飲み忘れることが多い ☐ ほとんど飲んでいない	
どんなときにお薬を飲み忘れますか？	☐ 食事をとらないとき ☐ 外出時にお薬を持参しなかったとき ☐ 飲んだかどうかわからなくなったとき ☐ 飲むタイミングがわからない ☐ その他	()

※服薬指導を行った場合はチェックしてください。

□飲み忘れの対策について指導を行った。

その他、報告事項があれば記載してください。

※個人情報にかかる同意について、以下項目のいずれかをチェックしてください。

☐ 東海大学医学部附属病院への情報提供は患者の同意を得ています。 ☐ 施設内掲示にて包括同意を得ています。

＜問い合わせ先＞東海大学医学部付属病院（代表）：0463-93-1121
循環器内科外来



おくすり手帳



心不全チェックリスト

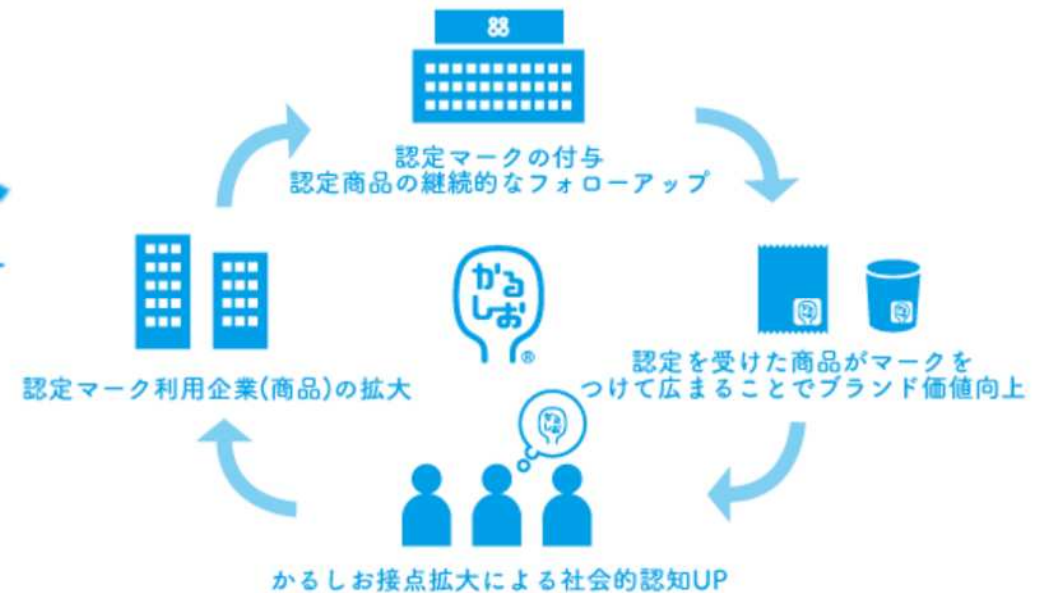
あてはまるものにチェック☑を入れてください

前回外来と比較して体重が2kg以上増えましたか？	☐ はい	☐ いいえ
むくみはありますか？（靴下のあとがつくなど）	☐ はい	☐ いいえ
日中の息苦しさはありますか？	☐ はい	☐ いいえ
階段などでの息切れはありますか？	☐ はい	☐ いいえ
安静時にふらつき・めまいはありますか？	☐ はい	☐ いいえ
立ち上がる時のふらつき・めまいはありますか？	☐ はい	☐ いいえ
疲れやすいと感じますか？	☐ はい	☐ いいえ
息苦しくて眠れないと感じますか？	☐ はい	☐ いいえ
食欲の低下がありますか？	☐ はい	☐ いいえ
お薬は医師の指示通りに飲んでいますか？	☐ おおむね飲めている ☐ ときどき飲み忘れる ☐ 飲み忘れることが多い ☐ ほとんど飲んでいない	
どんなときにお薬を飲み忘れますか？	☐ 食事をとらないとき ☐ 外出時にお薬を持参しなかったとき ☐ 飲んだかどうかわからなくなったとき ☐ 飲むタイミングがわからない ☐ その他 （ ）	

栄養管理 (Nutritional Intervention)



かるしおプロジェクト
— KARUSHIOH PROJECT —



東海大学医学部附属病院版
減塩食レシピ本製作

心不全入院予防としての心不全教育入院プログラム

